

第 42 回 関西界面科学セミナー

界面吸着・付着の最前線 2024 ～基礎現象から応用、製品まで～

主催：日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部

協賛（予定）：化学工学会，高分子学会，色材協会，電気化学会，ナノ学会，日本吸着学会，日本材料学会，日本生物物理学会，日本接着学会，日本表面真空学会，日本膜学会，日本油化学会，粉体工学会，日本粉体工業技術協会，日本化粧品技術者会

「界面」とは、固体、液体、気体の物質のうちの2つが接したときにできる境界で、様々な現象の起こる重要な場です。界面活性剤を始めとする物質は、これらの界面に吸着してその性質を著しく変化させるため、それによって界面同士の付着を始めとするさまざまな現象を制御することができます。この界面の吸着・付着現象は洗浄、化粧品、塗料、医療と医薬品、食品、紙、機能性材料など、さまざまな分野に密接に関係しているため、これを生かしたもののづくりのためには、基礎的な現象への理解が欠かせません。

本セミナーでは、界面への吸着や付着現象を様々な視点からとらえ、関連の研究や開発でご活躍されている先生方をお招きして、基礎知識から最先端の応用・開発事例まで、わかりやすく解説していただきます。また、学生および若手研究者の希望者によるポスター発表も行います。

昨年に引き続き、対面開催となります。多数のご参加をお待ちしています。

日時：2024 年 7 月 27 日（土） 10：00～18：30

会場：同志社大学今出川校地 室町キャンパス 寒梅館 ハーディーホール【講演】
ギャラリー【ポスター発表】

アクセス：https://www.doshisha.ac.jp/information/access/index.html#access_muromachi
（京都市営地下鉄烏丸線 「今出川」 駅から徒歩 1 分）

プログラム

【講演 1】10：00－10：50

「双性イオン型ポリマーによる生体機能界面の構築と生物付着」

関西大学 岩崎 泰彦 氏

【講演 2】10：50－11：40

「界面への分子吸着と相互作用力の測定」

京都大学 マクナミー キャシー 氏

（昼休み：11：40～13：00）

【講演 3・特別講演】13：00－14：00

「ベシクル・エマルションの分散安定性向上 –二分子膜・吸着膜の構造・物性評価の視点から–」

東京理科大学 酒井 秀樹 氏

【講演 4】14：00－14：50

「油水界面における超分子複合体形成を利用した W/O エマルションの安定化」

日本メナード化粧品株式会社 豊田 直晃 氏

（休 憩：14：50～15：00）

【講演 5】15：00－15：50

「金微粒子のコロイド結晶化と SERS 基板への応用」

名古屋市立大学 豊玉 彰子 氏

【講演 6】 15：50－16：40

「リキッドマーズ工学：自然に学ぶ機能性材料の開発」

大阪工業大学 藤井 秀司 氏

【ポスター発表】 16：50－18：20 学生・若手研究者によるポスター発表
－18：30 審査・表彰

参加申込方法：下記 URL からお申し込みください。

<https://colloid.csj.jp/form/view.php?id=38113>

Web サイトからの申込がうまくいかない場合は、氏名、所属、住所、電話、E-mail、参加費種別を明記し、下記問合先までお知らせ下さい。

参加申込締め切り：7/22（月） ただし、定員（60 名）に達し次第締め切ります。

参加費

主催協賛団体会員（法人会員を含む）8,000 円、一般非会員 10,000 円、学生（日本化学会会員 or コロイドおよび界面化学部会会員）無料、学生（非会員）2000 円

お支払いは銀行振込となります。お振込み情報につきましては、お申込み時にご連絡します。

収納業務は(株)ソウブン・ドットコムへ委託しております。

原則、お申込み後のキャンセルは受け付けません。下記のメールアドレスへメールでご相談下さい。

※特定商取引法に基づく表記

<https://www.chemistry.or.jp/others/tokusho.html>

詳細につきましては、コロイドおよび界面化学部会ウェブサイトをご確認ください。

<https://colloid.csj.jp/link/kansai>

問合せ先：〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学理工学部化学システム創成工学科
コロイドおよび界面化学部会関西支部 支部長 石田 尚之

電話 0774-65-6626 E-mail: kansai[at]colloid.csj.jp [at]は@に置き換えて下さい。